

2018年スペシャルオリンピックス日本・大阪 地区水泳競技会のボランティア活動に参加いたしました

8月5日（日）に行われました「2018年スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック競泳競技会」のボランティア活動に弊社従業員4名が参加いたしましたので、ご報告します。大会は桃山学院大学で行われ、総勢120名のアスリートと100名のボランティアやコーチ、競技役員、応援団など総勢590名が集結して行われました。大学や他企業のボランティアの皆様と協力し、大会の運営補助（競技終了後の選手の招集や表彰準備）をお手伝いさせていただきました。弊社は、年間を通してスペシャルオリンピックス様の様々なボランティア活動に参加させて頂いております。（リレーマラソン・ボウリング競技会、サッカー大会など）

■開催趣旨

- ・大阪のみならず、近畿ブロック内で日常のスポーツプログラムに参加しているアスリートが日頃のトレーニングの成果を競い合い、更なる目標を得る機会とする。
- ・競技会を通してアスリートの自立性と社会性を高め、コーチやボランティアを含む全ての参加者が交流し、理解と友好を深める。
- ・スペシャルオリンピックスの活動内容やその素晴らしさを広く近畿圏にアピールし、アスリートに対する理解を深めると共に、より多くの人たちが互いの違いを認め合い、包み込む社会を促進する機会とする。

■当日の様子

当日は連日の猛暑で熱中症が心配される暑さでしたが、学生ボランティアや、他企業の皆様、大会サポートの方々と協力して、アスリートの表彰や誘導の補助を行いました。11歳から48歳と幅広い年齢層のアスリートは、午前中は予選とメドレーリレー決勝や表彰を行い、午後は個人種目決勝と表彰という忙しいスケジュールにもかかわらず、アクティブに競技へ取り組んでおられました。集合してから表彰まで時間があるので、選手を暑い体育館で待たせてしまう事も多かったですが、移動のお願いもスムーズに対応してくれて、待ち時間は似ている芸能人などプライベートな話も色々出来て、有意義な時間を過ごしながら表彰式を終える事が出来ました。

■参加者の感想

毎年活動に参加させて頂いているので、アスリートの方から暑さを心配してくれたり、気を遣って頂く事も増えました。暑い中、アスリートの熱中症も心配されましたが、選手はみな最後まで元気に競技や表彰に参加してくれました。今後も、継続的なサポート・支援活動を進めて参ります。



今年も弊社従業員でボランティアに参加させて頂きました



大会を終えて参加ボランティアみんなで集合しました

本件に関するお問い合わせ先

株式会社アサヒディード 広報担当
〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6堺筋本町センタービル11F
TEL: 06-6261-1530 FAX: 06-6261-3312